

株主のみなさまへ

2008年3月

本通信では、2007年度第1～3四半期（2007年12月までの9か月間）を中心にご報告いたします。当期は、前年同期比で増収増益を確保しました。営業損益は、電子デバイス部門、デジタルプロダクツ部門が減益になったものの、社会インフラ部門が増益になり、全体で増益でした。

- 売上高 5兆5,684億円 前年同期比 +6,131億円
- 営業損益 1,246億円 前年同期比 +35億円
- 当期純損益 1,262億円 前年同期比 +149億円

現在、世界的に経済動向が不透明であり、当社に関しては半導体事業などで価格下落による厳しい事業環境が続く可能性が高いことが想定されますが、余力を残さずに全力で事業運営にあたりますので、引き続きご支援をお願いいたします。

昨年末には、大変多くの株主様にアンケートにご協力いただき、厚く御礼申し上げます。貴重なお声を大切にしながら経営の向上に努めます。

代表執行役社長

あつと
西田厚聡

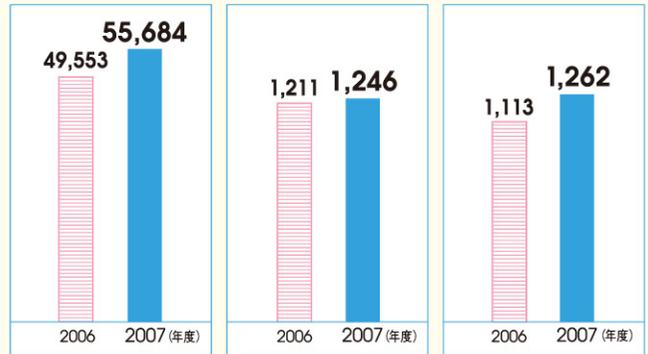
ご案内

本通信は、2007年9月末時点での株主のみなさまにお送りいたしますことをご了承ください。

2007年度第1～3四半期（9か月通算）決算の概況

単位：億円

連結売上高 連結営業損益 連結当期純損益



郵便はがき

- 売上高 上期の好調を受け、全セグメントで増収
- 営業損益 電子デバイス部門、デジタルプロダクツ部門が減益ながら、社会インフラ部門が増益の結果、全体で増益
- 当期純損益 主として固定資産売却益により営業外損益が増益

決算 Q&A 質疑応答

Q 9か月通算は前年同期比で増益でしたが、第3四半期（10～12月）の結果を教えてください。

A 社会インフラ部門と家庭電器部門が増益でしたが、デジタルプロダクツ部門と電子デバイス部門が減益になった結果、前年同期比で減益でした。

決算説明会動画配信中 <http://www.toshiba.co.jp/about/ir/>



Q NAND型フラッシュメモリの価格下落により半導体事業の設備投資計画に変更はありますか？

A 中長期的には市場の拡大が見込まれるため、市場動向を十分見極めながら、設備投資計画を実行していきます。

ここに注目

11月発表

心臓・脳を一回転で撮影可能なダイナミックボリュームCTを発表

1回転0.35秒で心臓・脳などの全体を一度に撮れるCT「アクイリオン ワン」(Aquilion ONE)を、北米放射線学会において世界で初めて発表しました。動きのある臓器のより高精細な立体画像化と被ばく量低減を可能にし、医療の向上に貢献していきます。



12月21日発表

シャープ(株)との液晶および半導体分野における提携について

当社は、シャープ(株)とそれぞれが強みとする液晶と半導体分野で緊密な協力関係を構築することにより他社との差異化を図ります。2010年度に、当社は32型以上のテレビ用液晶モジュールの約40%をシャープ(株)から、シャープ(株)は液晶テレビ用システムLSIの約50%を当社から購入することを目標に来年度より提携をスタートします。



親展

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

株式会社 東芝

株主名簿管理人 事務取扱所
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
東京都杉並区和泉二丁目8番4号(証券代行事務センター)
郵便番号168-0063 電話0120-78-2031(フリーダイヤル)

まずこちらを
濡れている場合はよく乾かしてからめくってください

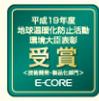
1 開く

環境 省エネ照明器具 高効率LEDダウンライト 「E-CORE (イー・コア)」

高効率LEDダウンライト「E-CORE (イー・コア)」は、施設・店舗・住宅などに広く使え、従来の白熱灯ダウンライトに対し、エネルギー消費量は約7分の1、寿命は20倍で環境に配慮した優れた製品です。



- 本製品は、今年度、数々の表彰を受けました。
- ・電設工業展製品コンクール国土交通大臣賞
- ・エコプロダクツ大賞(優秀賞)
- ・地球温暖化防止活動環境大臣表彰
- ・省エネ大賞(省エネルギーセンター会長賞)



CSR スイス格付評価会社によるCSR企業評価で、「金」「有力企業」と高評価

※企業の社会的責任
CSR格付評価会社として世界的に有名なスイスのサム(SAM)グループから、CSR優良企業*として「金(Gold Class)」、「有力企業」に選定されました。環境、社会貢献など当社のCSRの取組みが幅広く評価されたもので、日本企業で「金」に選ばれたのは当社を含む2社のみです。



*世界の大手2,500社からCSR優良企業に選ばれたのは367社

株主様アンケートについて

昨年12月に単元株(1,000株)以上を保有の313,466人の株主様にアンケートをお願いしたところ、59,932人の方からご回答をいただきました。ご多忙な時期に多数ご回答いただき、誠にありがとうございました。現在、内容の分析を進めておりますので、改めてご報告いたします。

株券電子化について

<2009年1月実施予定> 正式には政令により実施日が決定されます。

- ・株券電子化が実施されると、全ての上場会社の株券は無効になり、株主様の権利は電子的に証券会社等の口座で管理されます。
- ・お手元の株券がご本人名義になっていない場合は株主の権利を失う可能性がありますので、早急に名義書換をお願いいたします。

詳しいお問い合わせ先:
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 0120-78-2031

株主通信へのご意見・資料請求

- ホームページ <http://www.toshiba.co.jp/about/ir/>
「お問い合わせ」ページからお送りください。
- 書面 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
株式会社東芝 広報室 へてお送りください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますことをご承知おきください。

